

1985年 ゴールドウイング (GL1200) リミテッドエディション

ゴールドウイング10周年を記念して2つの変更を行いました。1つは、ゴールドウイングがツアラーカテゴリーで確固たる地位を獲得したことにより、フェアリングのないスタンダード仕様を廃止しました。2つめが、この豪華なリミテッドエディションの誕生です。コンピュータ制御のフューエルインジェクション、4スピーカーサウンドシステム、クルーズコントロール、自動調節機能付きリアサスペンションなどを装備し、専用のメタリックゴールドペイントを施しました。



1985年 GOLDWING (GL1200) Limited Edition

1988年 ゴールドウイング (GL1500) 4代目モデル

極めて静かでシルキーかつスムーズな特性をもちながら、圧倒的にパワフルで、優れたハンドリングを兼ね備えていること。この大きな課題をクリアして誕生したのが、ゴールドウイング (GL1500) です。試作段階で15種類のマシンが何千時間という時間を費やしてテストが行われました。これは、当時Hondaにとって最も大規模な開発プロジェクトでした。こうして誕生した新型6気筒エンジンを搭載するラグジュアリーモーターサイクルは、ロングツーリングにおける新たな時代のベンチマークを築くとともに、約10年以上にわたってラグジュアリーツアラーの頂点モデルとして支持を得ました。Hondaはこのモデルから日本に輸入・販売し、日本の市場に大型ツアラーのカテゴリーを確立しました。



1988年 GOLDWING (GL1500 / 北米仕様車)

1995年 ゴールドウイング (GL1500) SE 20周年記念車

ゴールドウイング誕生20周年を記念し、日本ではゴールドウイングSE20周年記念車を発売。このモデルには、大型二輪の量産車としては世界で初めてウインドスクリーンに電動ワイパーを装備し、雨天時の安心な走行に配慮した仕様になりました。



1995年 GOLDWING (GL1500) SE 20周年記念車